※令和４年度以降入学生用

学校番号	216

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「明解　歴史総合」（帝国書院）						
副教材等	「ダイアローグ　歴史総合　新版」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバル化する国際社会に主体的に参画し，平和で民主的な国家及び社会を形成するために必要な資質・ 能力を育成することを目的として、以下の点を意識して日々学習していきましょう。
・現代な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察することを意識しましょう。その際、単に用語・人名や概念の暗記に留めるのではなく、歴史的な見方・考え方を働かせていきましょう。
・資料の活用や歴史的技能の習得を通じて、思考力・判断力を育成していきましょう。
・世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉えるようにしていきましょう。
・歴史総合の授業で学習したことのみで考えるのではなく、中学校での学習や他教科の授業などで学習したことも結びつけて考察していくようにしましょう。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な 視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。（知識及び技能）
(2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。（思考力・判断力・表現力等）
(3) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
（学びに向かう力・人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史の扉	歴史と私たち	a：身の回りの事象と世界の歴史がつながっていることを理解している。 b:身の回りの事象と世界の歴史とのつながりについて考察し，自分の考えを表現している。	ワークシート	ワークシート	
		歴史の特質と資料	a:絵画・史料・数値など歴史における史資料の重要性と，事実と解釈を分けて読みとるなどの正しい読み解き方について理解している。	ワークシート		
	近代化と私たち	江戸時代の日本と結びつく世界 1　アジアのなかの江戸社会 2 清の繁栄と結び付くアジア 3 アジア・アメリカに向かうヨーロッパ	a:18 世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と，日本への影響について理解している。 b:「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し，自分の言葉で表現している。 c:18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		欧米諸国で生まれる国民国家 1 イギリスの革命とアメリカの独立 2 フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け 3 革命の拡大と国民意識の芽生え 4　1848 年～近代ヨーロッパの転換点 5 イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化	a:市民社会と国民国家の形成の経緯について、資料を読み取り、理解している。 b:市民革命および国民国家形成の経緯などから、近代化の意義と現代社会との関わりを考察し、みずからの言葉で表現している。 c:市民革命や国民国家の形成が、現代社会に与えた影響と課題について、追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート

1学期	近代化と私たち	産業革命による欧米とアジアの変化 1　産業革命で変わる社会 2　イギリスの繁栄と国際分業体制 3 アメリカの拡大と科学技術の発展 4「西洋の衝撃」と西アジアの変化 5 南・東南アジアの植民地化 6 ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 7 黒船の来航と日本の対応	a:産業革命とヨーロッパ諸国のアジア進出によって起こった変化について資料を読み取り、理解している。 b:産業革命の展開と国際分業体制の広がりが世界に与えた変化について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:ヨーロッパ諸国のアジア進出がもたらした変化が現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
2学期		日本における近代国家の形成 1 新体制の模索と江戸幕府の滅亡 2　新政府の誕生 3　近代国家を目指す日本	a:日本における近代国家の形成過程と特徴について、資料を読み取り、理解している。 b:日本での近代国家の成立について、その前後の変化を比較したり関連づけたりして考察し、みずからの言葉で表現している。 c:日本における近代国家の成立とその後の展開が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		近代化が進む日本と東アジア 1 帝国主義の広がりと人々の移動 2 世界市場と日本の産業革命 3 変動する東アジアと日清戦争 4 列強の中国進出と日露戦争 5 日露戦争が与えた影響	a:欧米の帝国主義に日本が加わることで日本とアジア諸国の関係がどのように変化したか、資料を読み取り、理解している。 b:帝国主義政策の広がりによって世界的な規模で生じた構造的な変化について考察し、表現している。 c:帝国主義の時代におこった事柄が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		「近代化」を振り返り、現代的な諸課題と結び付けて考える	b:近代化のキーワードとなる視点のいずれかから考察し，史資料を用いて根拠を明らかにして，自分なりの見解を表現する。 c:近代化に関連する現代の課題について考察し，歴史的な経緯を踏まえたうえで自分なりの解決策を追究しようとしている。		レポート	レポート

2学期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	第一次世界大戦とその影響 1 バルカン半島の緊張と世界大戦への道 2 第一次世界大戦の展開とロシア革命 3 大戦終結後のヴェルサイユ体制 4 東アジアの民族自決の行方 5 中東・インドの民族自決の行方	a:第一次世界大戦の総力戦体制下において、列強の戦闘員・非戦闘員、植民地や従属地域の人々がどのように戦争に関わっていったのか資料を読み取り、理解している。 b:ヴェルサイユ体制によって形成された新しい国際秩序の特徴について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:第一次世界大戦後、国際社会や各国で生じた政治・社会・文化の変化と、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		大衆社会の形成と社会運動 1 大衆社会の出現とアメリカの繁栄 2 ヨーロッパの復興と大衆の政治参加 3 日本における大衆社会の形成 4 政党政治と国際協調外交の展開	a:大衆社会の成立によって各国で生じた政治・社会・文化の変化について、資料を読み取り、理解している。 b:大衆社会の特徴について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:２０世紀前半における大衆社会の到来が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		揺らぐ国際秩序と日本の行方 1 世界恐慌が与えた影響 2 ファシズムの台頭と拡大 3 政党政治の断絶と満州事変 4 日中戦争の始まり	a:世界恐慌から日中戦争の開始に至るまでの経緯について、大衆とマスメディアの関わりに着目しながら、資料を読み取り、理解している。 b:日中戦争から国家総動員体制の成立に至るまで、大衆がどのように戦争に協力していったのか考察し、みずからの言葉で表現している。 c:日中戦争を取り巻く国際情勢と大衆の戦争協力が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート

2学期	国際秩序の変化や大衆化と私たち	第二次世界大戦とその影響 1 第二次世界大戦の始まりと拡大 2 太平洋戦争の開始とその展開 3 第二次世界大戦の終結とその傷跡 4 戦後処理と日本の改革 5 新たな国際秩序と冷戦の始まり 6 日本撤退後の東アジア 7 冷戦の展開と日本の独立	a:第二次世界大戦とその後の冷戦構造に至る国際秩序について、日本と関連づけながら資料を読み取り、理解している。 b:国際連合を中心に、第二次世界大戦以前と以後の国際秩序を比較することで、戦争の経験が人々に何をもたらしたのかについて考察し、みずからの言葉で表現している。 c:大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
3学期		「国際秩序の変化や大衆化」を振り返り、現代的な諸課題と結び付けて考える。	b: 国際秩序の変化や大衆化のキーワードとなる視点のいずれかから考察し，史資料を用いて根拠を明らかにして，自分なりの見解を表現する。 c: 国際秩序の変化や大衆化に関連する現代の課題について考察し，歴史的な経緯を踏まえたうえで自分なりの解決策を追究しようとしている。		レポート	レポート
	グローバル化と私たち	冷戦で揺れる世界と日本 1 スターリン批判と日本の国際社会復帰 2 米ソの緊張緩和と各国の動向 3 第三勢力の形成と脱植民地化 4 パレスチナ問題と中東戦争	a:冷戦下の緊張と緩和の経緯と、そのなかでの日本の高度経済成長や、脱植民地化を目指す動きについて、資料を読み取り、理解している。 b:冷戦下の世界と日本の動向について、政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し、みずからの言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の動向が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート
		多極化する世界 1 ベトナム戦争と揺らぐアメリカ 2 冷戦下の日本とアジアの歩み 3「経済大国」日本の影響 4 経済発展に取り組む東・東南アジア 5 中東情勢とソ連の弱体化	a:冷戦下の1960年代から80年代における各国の選択と経済成長について、資料を読み取り、理解している。 b:各国の選択を比較し、アジア諸国でみられた経済成長の要因や戦後世界史における意義について考察し、みずからの言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の政治的・経済的選択が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート 振り返りシート

3 学 期	グローバル化と私たち	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ化のなかの世界と日本 1　冷戦の終結と変わる世界構造 2　冷戦の終結が与えた世界への影響 3　超大国アメリカと中東情勢 4　国際環境の変化と日本 5　グローバル化による国際社会の変容	a:冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 b:グローバル化の進展や地域統合，ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し，その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 c:冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	 振り返りｼｰﾄ 振り返りｼｰﾄ
		現代の諸課題をグローバル化という視点から考察する。	b:現代的な諸課題を一つ取り上げて探究の方向性を決める問いを設定し，教科書や他の資料を用いてまとめた上で，課題の解決へ向けた自分の見解を表現している。 c:自ら設定した問いに対し，学習して身に付けた知識や教科書，その他の史資料を活用して，課題の解決のために，主体的・計画的に探究学習に取り組もうとしている。		レポート	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度